

四季報

はるか

2016. 10月 No.119



10月16日
日曜日

春賀の里祭り

第25回春賀の里祭りは、50名のボランティアさんを招待して、私達の感謝の気持ちを表現しました。

また今年のバザーは、サッカークラブ「春賀FC」さんも参加下さって賑やかに開催されました。



●バザーは 大勢の買物客で賑いました。

秋晴れに人を誘う里祭り

利用者 植田勝芳



●サッカークラブ「春賀FC」さんの焼きとり販売！



●三善4部落総代さんのポップコーン販売！！

お楽しみ抽選会一等賞の
充電式クリーナーが
当っちゃった！



●双海町の町おこしに尽力された若松さんのトークライブも好評でした。



●各種ボランティアを代表して鎌田リヨコ様が表彰されました。



たこ焼きも
好評でした！

初任者研修を終えて

内子中学校 教諭 池田 講平

小・中学校の初任者研修として、大洲ホームで一日体験研修をさせて頂きました。玄関に入ると職員の方々が明るい挨拶で迎えて下さり、朝からとても気持ちが良かったです。施設の中は明るい雰囲気です。至る所に利用者さんの作品が飾られていました。レクリエーションでは、皆さんと一緒に活動して、楽しい時間を過ごしました。大洲ホームは「よい笑顔よい言葉よい心」をモットーとしておられ、私達にも明るく接して頂き、沢山の元気を頂きました。



8名が参加しました。



笑顔でハイタッチ

初任者研修は、大洲ホームでの一日体験を通して教師としての自覚と使命感を育てることを目的に毎年実施しています。

南予教育事務所

お盆行事

8月13日

棚経

生活支援員 小谷 遥



大洲ホームの盆行事は旧暦で行われます。宵盆には利用者さんが中庭に集まって、大洲ホームの歌を合唱して迎え火を焚き、多目的ホールに設置した盆棚に

西念寺住職のご焼香
手を合わせます。

盆棚の写真の笑顔

なつかしき 平高浩二

仏様は2泊3日滞在されて、灯火あげの夕方に、送り火を焚いてみんなで送り送りました。この伝統行事は今後も利用者さんと共有して行きたいです。



宵盆の迎え火

お砂踏み作り

生活支援員 大西 愛美

顧問ご夫妻が四国88ヶ所巡礼から持ち帰られたお砂をパッチワークに縫い付けて、車椅子でお砂踏みができる敷物を考案して作りました。

88ヶ寺のお砂は利用者と職員が88個の小袋に入れて包装しました。

小袋に入れたお砂は一針一針に思いを込めてパッチワークに縫い合わせて、お砂踏みの敷物にしました。

お盆には、盆棚の前に敷いてお参りをしたいと思っています。

空海の過去を辿って遍路道。



お砂を小袋に入れました



お砂をパッチワークに縫いあわせる

盆棚作り

生活支援員 川本ひとみ

お盆が近づくと利用者と職員が一緒になって多目的ホールに盆棚を作ります。盆棚には大師像や亡くなった使用者さんの写真、仏具一式を飾りお膳を備えて仏様をお迎えします。

盆棚に飾られた在りし日の写真を見て涙する利用者さん…
懐かしい写真に昔話をされる利用者さん…
迎え火・棚経・



盆棚を囲んで…

送り火など積み重ねてきた盆行事は4半世紀に渡る大洲ホームの歴史を感じます。

大洲ホームの夏行事

大洲水天宮花火大会

生活支援員 新 光 樹

ゆのき ねほうじ
柚木如法寺河原の夏行事「大洲水天宮花火大会」を見物しました。

ボランティア介助には伊予銀行さんが今年も参加して下さり、楽しいひとときを過ごしました。



花火大会を見物

如法寺河原には露店が軒を連ね、う飼船も見られて、水郷大洲の情緒を楽しみました。

みよし かい
三善会は大洲水天宮花火大会の奉賛行事に協賛させて頂きました。

8月2日 プール開き

生活支援員 新 光 樹

今年は梅雨明けが遅く、一気に猛暑の夏がやってきたので、利用者さんはプール開きを楽しみにしておられました。プールは男子職員が顔を真っ赤にして、一日掛かりで組み立てました。

楽しげにプール開きの

はしゃぐ声 高田栄作

利用者さんは浮き輪を付けて、ビーチボールをされたり、水かけなどで楽しめました。

プールの後は、かき氷を食べて夏を満喫されました。

ユニットプールは全長650巾220深さ60の7ユニットの大型プールです。



プールリハビリ



プールサイドの利用者さん

8月16日 納涼お化け大会

生活支援員 新 光 樹

利用者さんが楽しみにしていた納涼お化け大会を盆明けに行いました。会場は大浴場がお化け屋敷に変わり、職員がお化けになって熱演しました。

利用者さんは「怖い！怖い！」と言いながら、それなりに楽しんでおられました。職員のみならずも笑顔で利用者さんを誘導して共に楽しむことができて、お化け大会は成功でした。



納涼お化け大会

9月18日 日帰りの遠足

利用者代表 植田 勝 芳

八幡浜みなとへ日帰りの遠足に行きました。今回は、大洲農高の学生ボランティアが参加して下さり、総勢30名の賑やかなバスツアーでした。市場には売店や飲食店が並んでいて人出も多く繁盛していました。



八幡浜みなとへの日帰り遠足

外に出ると八幡浜港には別府航路の宇和島運輸フェリーが停泊していて、華やかな風景が見られました。

◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇ 三善盆踊り大会 ◇◇◇◇◇◇◇◇◇◇

やぐら建て

理事長

渦尻敬治郎

三善盆踊り大会
のやぐら建てに参加するようになつて10数年になります。今年は東宇山の宇都宮総代さんが陣頭指揮を取られ、会場は威勢のよい掛け声が響き、活気あふれる雰囲気で作業が進みました。ちようちん・笠飾りの飾りつけ、バザーのテント張り、駐車場などの会場準備も長年続いた伝統の継承であうんの呼吸で作業が流れました。

バザー出店

生活支援員 大野 将寛

今年のバザーは、昨年に続いてうどん焼を行いました。うどん焼きは、お好み焼きにうどんが入ったような物でワンパック100円で販売しました。



大洲ホームのうどん焼き

一度にたくさん買って下さる方や、何回か買って下さる方もあって好評でした。地域の皆様からは「おいしかった!」と喜んで頂き、やり甲斐を感じました。売り上げ金は恒例により、三善公民館へ寄附させて頂きました。

盆踊り

生活支援員 平井 秀樹

三善盆踊り大会が三善小学校グラウンドで開催され、利用者有志が参加しました。大会は戦没者と新仏様を供養した後、三善女性部リードで「三善音頭」「アンパンマン音頭」等が披露され、その輪の中に利用者も入って、盆踊りを楽しみました。

盆踊り盆の一夜を夜更けまで

地域の方も優しく声を掛けて下さり心地よい時間を過ごすことができてハッピーでした。



三善会盆踊り大会

家族団らん

植田さんの弟さんご夫妻と甥夫婦（埼玉在中）が連れだつて面会に来られ、久々の家族団らんでした。



サンルームで家族団らん

植田さんは三瓶町のご出身で、平成15年に入所されました。努力家で俳句を愛され、豊かな感性を五七五に表現しパソコンに入力されています。

久々に家族訪問園の秋

植田勝芳

人望も厚く利用者代表として市内の高校を訪ねて、学生ボランティアの募集にも取り組んでおられます。

9月
27日

交通茶屋

生活支援員 石川真有実

大洲ホーム恒例の交通茶屋を春賀の一本杉交差点で行い利用者有志が安全運転を呼びかけました。交通安全協会の役員さんが今回も駆け付けて下さり見守って下さいました。

城戸良 一様(多田)
富永 彰様(田辺)
鹿川清 二様(西山)
城戸日出男様(多田)



一本杉の交通茶屋

利用者はこの日のために手間暇をかけてポケモンのマスコットを作りドライバーに手渡し「安全運転でお願いします」と呼びかけました。



「ポケモン」のマスコット

三善小の運動会

生活支援員 井伊あゆ美

第57回三善地区親善体育大会に招待され利用者有志が応援に行きました。今年はリオのオリンピッククイヤーと言うこともあって、幼児・小学生の宝ひろいから始まり、70歳以上の宝さがし300歳リレーなど地域をあげての運動会となり、楽しく見物させて頂きました。



三善親善体育大会

少子高齢化が進むなか、地域が団結して運動会を盛り上げる姿に元気をもらいました。これからもみんなが社会参加できる環境を作っていきたいと思います。

利用者作品集

大洲ホーム文芸

谷本先生の俳句教室は、毎月1回開催されています。今回の作品は7、9月の俳句教室から選り抜きの作品を掲載しました。



谷本先生の俳句教室

心太青海苔ついた笑い顔

作 高田 栄 作

砂浜の足跡乱れ海開き

作 平 高 浩 二

真っ先に目ざす頂上山開き

作 植 田 勝 芳

健康に願いをたくす七夕に

作 岩 下 菊 枝

もぎたての梨の皮むき丸かじり

作 高 田 栄 作

リオ五輪終わり歓喜の夏去りぬ

作 平 高 浩 二

グラウンドに声が聞こえる運動会

作 坂 口 雄 二

月うさぎ餅をペッタンおいしそう

作 吉 田 忠 士

黄金色娘を想い稲を刈る

作 池 田 有 子

ボランティア活動

8月
25日

施設訪問

栗津婦人会長 武田八重子

栗津婦人会員7名が大洲ホームのニコニコタイムのボランティアとして訪問しました。玄関に入ると職員の方が笑顔で迎えて頂きました。6つのテーブルに利用者さんが席に付かれるとミニ喫茶店の始まりです。行く夏や午後は賑わう

園の中

植田勝芳



栗津婦人会ボランティア

10種類のケーキとアイスコーヒー等4種類の飲み物が用意されていて、希望に応じて配っていくと利用者さんの笑顔で、それなりに心が伝わり感動でした。片付けが終わると私達にもおもてなし

があり、小話など楽しいひとときでした。来年もまたお会いしましょう。

7月
19日

網戸清掃の日

利用者 上 堂 晴 夫

7月19日の家族の日に網戸清掃をしていただきました。一斉にサッシを外し手際良く水洗いをし、きれいになった網戸越しに外を見ると、とてもスッキリいい気持ちです。

お昼は焼き肉…!! ホームには肉好きな人が多く、方々でおかわりの声が聞こえ、お酒を飲んでいい気持ちの人もいました。

真夏の盛りに、大掃除と中庭での焼き肉…家族会の皆さん、職員の皆さん、汗だくになってがんばって下さり、本当にありがとうございました。



家族会の網戸清掃



バーベキューと食事会

体育館の清掃奉仕

生活支援員 城 本 直 也

三善小学校の体育館のワックス掛けや運動場の草引きなど清掃奉仕を、PTAや地域住民等が集まって行いました。三善会グループの職員もこれらの奉仕活動に賛同して2名が参加し、私達はワックス掛けを行いました。

綺麗になった体育館で地元の小学生達が気持ちよく新学期を迎えてほしいと願っています。



三善小体育館の清掃奉仕

ブルーベリー狩り

機能訓練指導員 玉田 寿幸

ブルーベリーが黒褐色の食べ頃に熟したので利用者有志がブルーベリー狩りをしました。



ブルーベリー狩り

ブルーベリーが実を付けるまでは何回も苗木を枯らして試行錯誤の繰り返しでしたが、やっと20株が実を付けました。

今年は

鳥獣ネットを張って育てました。利用者さんは、もぎ



味見しました

たてをその場で味見してご機嫌でした。果実はジャムや料理のサプリメントにも使えるそうです。重宝されます。

研修いろいろ

7月21～22日

全国大会 in 名古屋

生活支援員

小谷 遥

第40回全国身体障害者施設協議会研究大会が名古屋市で開催され4名が参加しました。大会のテーマは「障害者の権利擁護の徹底を目指して」



全国大会に4名参加

記念講演の「頼まれ事は、試され事」は何のためにやるかを考え、頼んだ人の予測を上回る事をやろうとする意識を持つと周りが変わっていくと言うお話が強く心に響きました。研究大会で学んだことを実践に移して行きたいと思っています。

救急法の訓練

サブリーダー 宗金 清一

大洲消防署のご協力で救急法の訓練を行いました。高齢になると、^{えんげ}嚥下（飲みくだす）機能が低下し、食べ物を詰まらせたり、呑み込みが悪くなったりします。



人工呼吸の訓練

その時の対処法や心臓が止まったときの人工呼吸、AEDの取扱いについて勉強しました。救急法の訓練は、もしもの時に備えて定期的の実施しており、処遇技術の向上に努めています。

職員研修 in 大洲 (9月7～8日)

理事長 渦尻 敬治郎

第21回愛媛県身障施設協議会職員大会が大洲市で開催され、県内9施設、19名が参加して行われました。

研修テーマは安部内閣が提言する「介護離職者ゼロ対策」と「腰痛予防」など各施設から出された議題をグループで検討しました。

第2日目は、去る3月に県内9施設で実施した伊方原発事故想定避難訓練について研修しました



職員研修 in 大洲



グループ討議

Happy Wedding

浅田君の結婚式

グループホーム春の風 サブリーダー 樋口 めぐみ



浅田君の人前結婚式

宇和島の『きさいや広場』で、浅田君の人前結婚式が行われました。偶然、道の駅に訪れた方々もほっこりするような手作りあふれる結婚式で、花嫁さんによるウェディングドレスでのサプライズフラダンスがとても印象的でした。青空に手放された一つ一つの風船にみんなの思いをのせて…浅田君と奥様のお幸せを心より祈っております。

浅田君は長浜の地に根付いたバンド活動に取り組まれており、町おこしの為にお祭り等で活躍されております！

西田君の結婚式

グループホームはるか 所長 西本 恵子



西田君の結婚式

9月18日、三善会グループに新しいカップルが誕生しました。西田洸輔くん・春奈さんです。お二人さんは、職場結婚ということもあって職場の仲間が招待されて今風の新感覚での結婚式でした。

新婚旅行は南半球だそうでミクロネシアのおみやげ話を楽しみにしています！末永くお幸せに！

デイサービスセンター 春賀便り



「サロン松」のみなさん

最後に記念写真を「笑顔」で撮って帰路につきました。

サロン松 担当者
西村 弘美

九月九日（金）に、参加者八名で、デイサービスを見学させて頂きました。初めに、所長さんよりデイサービスの一日の流れや取り組み等の説明をして頂きました。「ここにきて良かった」と笑顔で帰ってもらえるのも、なしの心構えで取り組んでいます」の言葉が心に残りました。施設内を見学し、利用者の方々と一緒に体験をさせて頂きました。短時間でのデイ見学でしたが、楽しい一時でした。

ふれあい劇団

介護員 石山 愛

長浜のボランティア団体「ふれあい劇団」の皆さまの訪問がありました。いつも舞台映えする華やかな衣装や化粧で観る人を引き込みます。

一年ぶりの訪問に利用者のみなさんも目を輝かせ歌や踊り、三味線など皆さんと音頭を合わせ盛り上がりました。一番驚いたのが「申年^{さるどし}にちなんで…」とお尻の赤いおサルに扮しておサルのかご屋が登場した時には利用者の皆さんが手を叩いて喜んで大笑いしました。笑うことが元気の秘訣！といつも楽しい時間を過ごさせていただき本当にありがとうございました。



ふれあい劇団の慰問

ようこそエンゼル ご一行様

介護員 細川 奈津枝

大洲アーティストグループエンゼル（代表 長岡正太郎）ご一行様が来訪されました。歌や踊り、大正琴の演奏などを披露して下さい大歓迎でした。



大洲アーティストグループ「エンゼル」の皆さん

中でもピンクのドレスアップで登場された長岡さんの歌やしぐさが艶やかで拍手喝采^{あでかつさい}でした。1時間はあっという間に過ぎて「楽しかった」「よかったね」の声がいっぱいでした。

エンゼル代表長岡さんは「感動をめざして」をテーマに年30回の公演活動をされています。

八重桜の会慰問

介護員 石山 愛

暑い日が続く中、地元愛いっぱい笑顔いっぱいボランティアの「八重桜の会」の皆さまが来てくださいました。



八重桜の会の皆さん

しっとり魅せる舞いから始まり、熱の入った紙芝居・ハーモニカの懐かしのメロディなどなど…。

時間はあっという間に過ぎ利用者さんも「懐かしい顔に会えた」「元気をもらった」と生き生きした表情でした。

私たちまで元気をもらえた八重桜の会の皆さま、本当にありがとうございました。またぜひいらしてください。



昔懐かしい かき氷



輪投げゲーム

デイの夏祭り

介護員 前田 崇 晶

デイサービスセンターの夏祭り週間を8月の第4週に行いました。今回は輪投げやコイン落としを企画したり、かき氷の屋台を設けて、しばし童心にかえってもらい夏祭りゲームを楽しんで頂きました。

思い出をたぐれど遠き

昭和の日

グループホームはるか便り

花火見物

介護員 西 田 洸 輔

ねほうじ
如法寺河原で開催された大洲水天宮花火大会を見物しました。今年は三善会協賛の花火が打ち上げられ、利用者さんは拍手をされていました。

水天宮花火見物



ボランティア介助には、職員の息子さんも参加されて、利用者一人一人と交流されました。

水天宮花火は如法寺河原の岩の上に建てられた水天宮の夏祭りです。

グループホームの敬老会

介護員 村 上 孝 子

グループホームはるかの敬老会は家族会を兼ねて毎年開催されます。利用者さんは家族との団らんが一番のご馳走のようで、たくさんの笑顔が見られました。



グループホームの敬老会

百歳に元気づけられ敬老日

えひめの百歳以上の長寿者は千人を超え最高齢は明治38年生れの111歳だそうです。

伊方原発事故に

備えて

所長 西 本 恵 子

四国電力伊方原発のよもやの事故に備えて、松山市内の2施設と緊急避難時の「利用者受け入れ協定」を結び、利用者の安全を図ることにしました。

受入施設名	受 入 数
グループホーム つくば	利用者 5名+職員1名
小規模多機能ホームつむぎ	利用者 4名+職員1名

原発事故は、あつてはならない事ですが、松山市内の2施設にご協力頂くことになり具体化の運びとなりました。これを機に2施設での研修や意見交換を密にして利用者の処遇改善にも努めたいと考えています。

グループホーム 春の風便り

春の風フェスタ

介護員 好崎 貴秀

長浜の皆様と仲良くさせて頂いて2年目になり、第2回春の風フェスタを開催しました。当日はご近所の方にも三三五五に参りされてフェスティバルが盛り上がりしました。



春の風第2回フェスタ

オープニングはドラム演奏から始まり、長浜幼稚園児の踊り、婦人会のフラダンスなどが披露されました。

各種バザーでは、利用者さんも地域の方々に混ざり一緒に食べて楽しそうな笑顔が見られハッピーでした。



長浜幼稚園児の踊り

長浜小の運動会

介護員 長 壁 新

長浜小学校の運動会に招待されて利用者有志が応援に行きました。校長先生には、観覧席を用意して頂きゆったりとした気持ちでリレーや踊りなどを見物させて頂きました。

「かわいいね!」「がんばって!」と口々に応援されました。帰りには、先生方から「また来てくださいね!」と優しい言葉をかけて頂きました。



長浜小の運動会

伊方原発事故に備えて

サブリーダー 樋口 めぐみ

砥部寿会高尾田あったか広場の安岡副施設長の表敬訪問があり、利用者の避難等について意見交換をしました。



2施設交換研修

愛媛県知事が提唱する原発事故を想定した緊急避難訓練には、いち早く受け入れを表明して下さり感謝しています。これをご縁に2施設訪問の交換研修についても取り組んで行きたいと思っています。

百歳のお祝い

介護員 長 壁 朱里

池田千恵さんが百歳のお祝いを迎えられ、国と県から表彰されました。

千恵さん自身は、いつもと変らない様子でしたが、職員や来て頂いた娘さんの方が、ソワソワした感じでした。

春の風に入居されてから体調がすぐれない時期もありましたが、元気な姿で表彰される姿を見て、感動しました。

百歳の笑顔で和む

祝い酒

娘様より利用者さん、職員にまでお祝いの紅白まんじゅうを頂き、感謝の想いでいっぱいです。



池田千恵さん誕生祝い

長浜の敬老会

所長 徳森利弘

長浜地区敬老会のおよ
ばれで利用者が参加
させて頂きました。アト
ラクシヨンは栗津祇園太鼓
やよさこい踊りなど楽し
いプログラムが用意され
ていました。

祇園太鼓の演奏を楽しむ



敬老会には大勢の高齢
者が参加されていて盛況
でした。

訪問ケアステーション春賀便り

We are 春賀のヘルパー隊 リレー紹介

《順不同》

“春賀のヘルパーがいるから安心”と思って頂けるよう
に、私達は毎日地域への訪問活動を行っています。



安井 優子

経験年数：2年

やりがい：出産を機に大洲ホームを退職しまし
たが子育ても落ち着き、ヘルパーの仕事に就き
ました。不安もあり大変な仕事ですが、利用者
さんの笑顔や「ありがとう。また来てや。」の優
しい一言で全て吹き飛びます。



檜田 ちひろ

経験年数：13年

やりがい：「今は良い制度がある。」「元気をもら
える。ありがとう。」と利用者さんの言葉を聞き
生活のお手伝いできている事を実感します。
これからヘルパーになりたい人へ…楽しい事、
うれしい事もあり、話のできるヘルパー仲間も
います。一緒に働いてみませんか。



平井 美栄

経験年数：6年

やりがい：利用者さんの笑顔、感謝の言葉を聞
くととてもうれしです。これからヘルパーにな
りたい人へ…利用者さんやヘルパー仲間とのた
くさんの出会いがあり、人の優しさに触れるこ
とが多い楽しい仕事ですよ。

ヘルパーの勉強会

所長 大西三枝

春賀のヘルパー会には、全員が無理なく参
加できるように月に2回同じ内容で勉強会を
行っています。

今年度は、「自分達も研修指導者になる」を
テーマに自分達が勉強した事を会で発表し、
皆で研修して
います。10月
の研修は、村
上さんチーム
による「下痢、
便秘をしてい
る時の献立」
です。自ら勉
強する事で取



ヘルパーの勉強会

り上げた内容をより深く理解し、その過程で
ヘルパー間の連帯感を強くし一緒に研鑽して
いきたいと思います。

浦賀さんのお別れ会



お別れ会
浦賀里美さんのお別
れ会が多目的ホールで
ありました。浦賀さん
は調理員として、平成
7年から21年の間、永
年勤続されました。定
年退職のご挨拶では「お
いしかった！」の一言
が何よりの励みになつ
たとコメントされまし
た。ご多幸をお祈りし
ます。

8月
31日

リレー随想

「二人暮らし」

介護員 大野 将寛



大洲ホーム
で生活支援員
をさせて頂い
ています、二

年目の勤務となりました大野
将寛と申します。

私事ではありますが今年の
4月の末から実家を出て一人
暮らしを始めました。自分は
愛媛県大洲市の小さな町肱川
町の大野家に一人息子として
生を受けました。

実家に住んでいた時は家事
手伝いなどしていなかったの
ですごく大変な思いをしまし
たがおかげで親の有り難みが
身に染みて実感する事が出来
ました。感謝の気持ちを仕事に
も生かしていきたいと思ひ
ます。

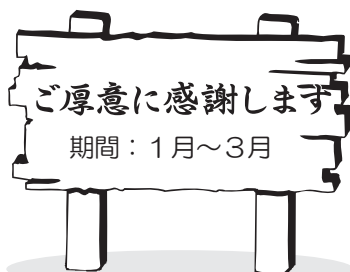
次回は大本友美さんにリレー
します。

● ちゅうぼう 厨房職員紹介 ●



私達の味・自慢はお手製の柚子酢で
作ったばら寿し・ハヤシライスです。
1日延べ200食を作っています。

栄養士 島田 洋子	泉 秀二	後藤 弘江	清水 千音	児嶋 一慶
井上 裕美	谷本 孝子			



【敬称略】

- 竹内カメ子様 (伊方町)
- 山田エイ子様 (内子町)
- 島谷 芳 房様 (松前町)
- 坂口幸寿恵様 (保内町)

- 高岡 承子様 (宇和町)
- 三井さよ子様 (野村町)
- 伊予銀行大洲支店様
- 三泰 商 事 様 (八幡浜市)
- 栗津婦人会様 (八多喜)
- ボランティア
- 鎌田リヨコ様 (春 賀)
- 泉 美佐子様 (八多喜)
- 谷本 一 善様 (八多喜)
- 山 本 静 様 (東宇山)
- 長浜高等学校生様

【順不同】

資格取得のための 貸付制度

介護福祉士実務者研修受講のために必要な
資金の貸付制度を新設しました。

記

1. 貸付資格 勤務期間が原則1年以上で
あること。
2. 貸付期間 3年間
3. 貸付金額 10万円を上限とする(無利息)
※3年間勤務すると返還免除
4. 実 施 日 平成28年10月1日

以上

編集後記

幼い頃、果てしなく長く感じた
夏は、今はあつと言う間。まだ暑
いの朝の風やコオロギの音に秋
の気配が漂うようになりました。

ひと雨のあとの日ごとの

柿落葉

本号は夏の終わり頃から中秋に
かけての暮しの一端を切り取って
編集しました。今回も多くの方々
のご投稿を頂いて編集することが
できました。ご協力に感謝します。